



メキシココース卒業式に参加して

6月17日はメキシココース高等部の卒業式でした。

日本コースから代表として参加し、エスコルタ交代式に日本国旗を卒業生から在校生に渡すセレモニーに参加することができたことはとても光栄でした。また、国旗に対する敬意の払い方がとても新鮮で、日本との違いも感じました。式は来賓祝辞から卒業証書授与と進む中で、日本式に「はい」と返事して卒業証書を受け取る場面や、ステージスクリーンに着物姿の卒業生女子が一人一人映し出されたりして、とても日本を感じさせるものでした。さらに、「送辞」が日本語で読まれたことや（答辞はスペイン語でした）、日本文化を専攻する卒業生が和太鼓のパフォーマンスを披露してくれたこと、最後に卒業生がKiroroの「未来へ」を日本語で歌ってくれたことなど、驚きと感動で目頭が熱くなりました。

同じリセオにあっても、メキシココースと日本コースは学習内容や方法が違うと認識していましたが、こんなにも日本をリスペクトしてくれていることに改めて気付かされました。また、それだけのリスペクトに値する日本コースでなくてはならないし、日本でなくてはならないと感じました。

卒業生の中には、日系の方も大勢いらっしゃいました。メキシコの地で日本人が活躍してきた歴史も伺え、日本人、メキシコ人に限らず、リセオの卒業生が将来成功し、日本とメキシコの架け橋となってくれることを心から願いました。

夏休み、長いと思って油断しているとすぐに終わってしまう

7月13日（土）から37日間の夏休みになります。長いと思って油断しているとあっという間に終わってしまうのが夏休みです。普段やりたくてもできなかったことに挑戦するなど、計画的に生活して、充実した夏休みになるようにしてください。

そうは言っても学校のある生活とくらべると、夏休みは自由時間がたくさんあります。この機会にぜひ、家の手伝いをするをおすすめします。家族の一員として、家族のために役割をもって毎日実践することは、自分を成長させることにもつながりますし、さまざまな仕事を経験しておくことは、これからの人生で必ず役に立ちます。

また、この夏休みを利用して、親戚の家を訪ねる機会もあると思います。その時にはぜひ、おじいちゃんやおばあちゃん、またはひいおじいちゃんやひいおばあちゃんと、たくさんお話をしてほしいと思います。例えば、「おばあちゃんの小さい頃はスマホや携帯はなかったよね。どんな生活だったの？」などと質問してみるといいと思います。たくさん話をして、「昭和」から「平成」、「令和」と続く時代の流れを身近な人の話から実感として感じてほしいと思います。歴史を知ることは、今を生きる自分を知ることにつながります。また、日本の「お盆」の風習と、メキシコの「死者の日」などについても考えをめぐらし、文化や風習について比較してみるのも大変価値のあることだと思います。

いずれにしても、油断しているとあっという間に終わってしまう夏休みです。実り多い、充実した夏休みになることを期待しています。